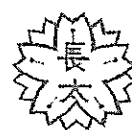


お お く す



校長 市川 善浩

かんきょうがくしゅう ねんせい ちきゅうおんだんか ふせ 環境学習(4年生) ～地球温暖化を防ぐために～

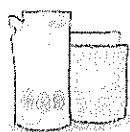
6月10日(月)、4年生が三重県地球温暖化防止活動推進センターの落合 様、吉田 様をゲストティーチャーにお迎えして地球温暖化防止のための環境学習に取り組みました。現在、地球は温暖化が進み、気象状況などに大きな影響が出ています。なぜ温暖化が進んできたのか?については、工場の排煙、ごみの焼却、車の排気ガス等から出る二酸化炭素の増加が大きな要因であると教えていただきました。また、二酸化炭素を処理してくれる森林の伐採も大きな要因であるそうです。そして、私たちにできる温暖化防止としてゴミの削減を教えてくださいました。ゴミ処理の仕方、焼却による処理は、多くの二酸化炭素が発生します。私たち一人ひとりの心がけによってゴミを減らせば、二酸化炭素の削減につながります。そのために大切な「4R」を教えてくださいました。この「4R」を意識して生活していくことが地球環境にやさしい生活となることを学ぶことができました。

リフューズ (Refuse)



不要な物を買わない・断ることをいいます。スーパーのレジ袋や包装紙、割り箸などを購入時に断ったり本当に必要な物以外を衝動買いをしないという事になります。

リデュース (Reduce)



ごみの発生量や資源の使用量を減らす事や購入した製品を直して使うことをいいます。又、長く使えるものを選んで購入したりする事でごみの量を減らすことに繋がります。

リユース (Reuse)

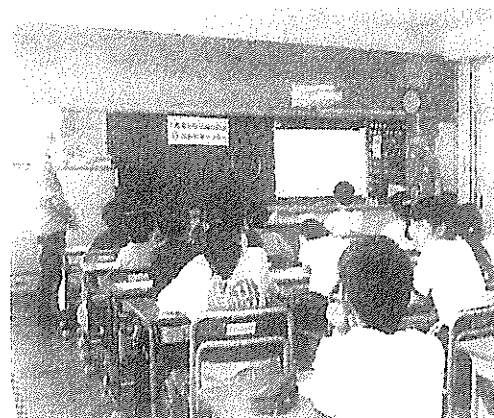
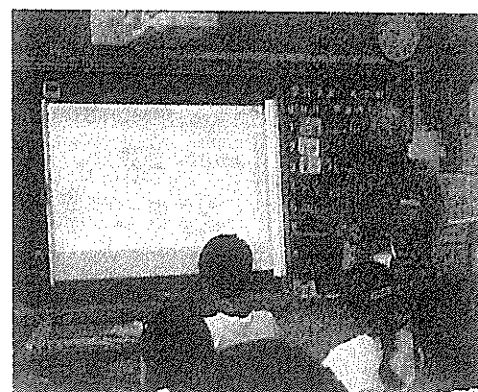


一度使った物を廃棄せず、そのままの形で再利用する事をいいます。ビール瓶や一升瓶など洗って何度も繰り返し使用する事や、破なくなった服などをフリーマーケットに出すことなどを言います。

リサイクル (Recycle)

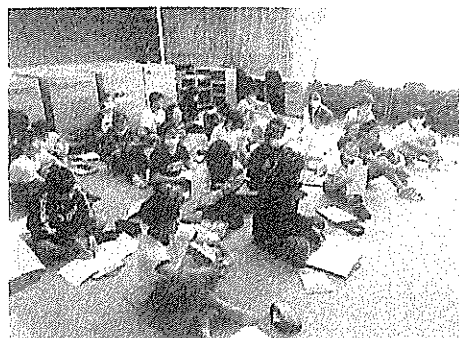
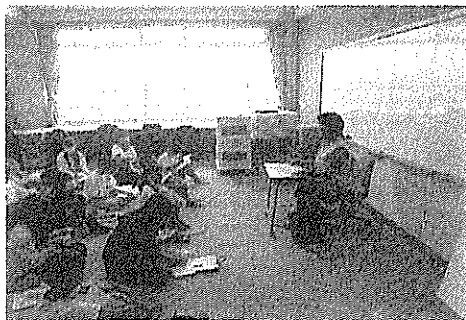
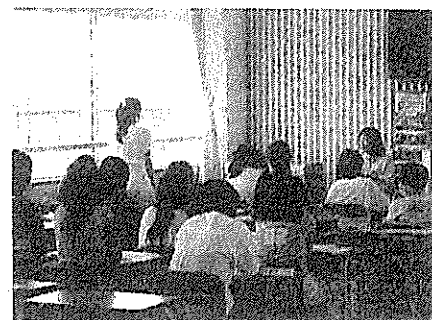
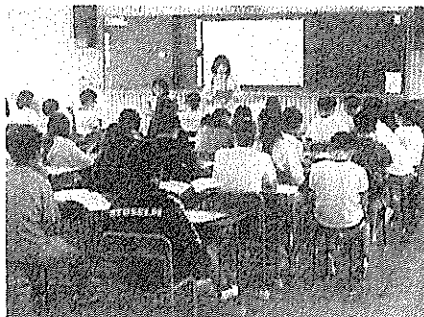


一度使った物を廃棄せず、再び再資源化して利用することを言います。牛乳パックやダンボールなど回収してトイレットペーパーにしたり、新聞紙にしたりして別の物を作ることを言います。



民生委員さん主任児童員の仕事を知ろう ～6年生～

6月10日（月）、6年生が民生委員の水谷さん、地区主任児童員の藤井さんをお招きして、民生委員の仕事について学ぶ学習をしました。まず、水谷さんより民生委員の仕事について説明いただきました。民生委員は、高齢者や障がいのある方への支援や見守り訪問が主な仕事であると教えていただきました。次に藤井さんより主任児童員の仕事についてお話しいただきました。主任児童員は、18歳までの子どもの見守りをするのが主な仕事であると教えてもらいました。また、民生委員、主任児童員ともに『思いやり算』ということを中心掛けているそうです。『思いやり算』とは、①「たし算：助け合う」②「引き算：引き受ける」③「かけ算：声をかける」④「わり算：いたわる」ということです。私たちにとっても大切なことを教えてもらいました。その後、各クラスに分かれて1組は水谷さん、2組は藤井さんに入ってもらい質疑応答の時間となりました。子どもたちからは、“この仕事に就いたきっかけは何ですか？”“給料はないと聞きましたが、そんな状況でモチベーションは何ですか？”“目指すもの（目標）は何ですか？”“現在の課題は何ですか？”等、他にも積極的に質問をし、その回答を熱心に聞いていました。最後に、水谷さん、藤井さんともにこのなかから将来、民生委員、主任児童員になって地元地域のために活躍してくれることを子どもたちに伝えてくれました。



水泳授業のための検温をお願いします

6月10日（月）より水泳授業を開始しました。すでに各学年ともご協力いただいておりますが、今年度より検温については、これまでのカードに体温を記入して押印ではなく、「スクリレ」で行っています。やり方こそ変わりましたが、水泳授業のある日には検温し、入力をお願いします。

なお、カードを希望された場合は、これまでと同じように体温を記入するとともに、押印も忘れずにお願いします。